



Library Guide

2008 第14版

図書館報

図書館利用ガイド

Library guide 2008
Vol.14

学而思

(がくじし)

題号の由来

孔子と弟子たちの言行を取録した『論語』の「子曰、『学而不思則罔。思而不学則殆。』」(「先生が言われた、『学んでも考えなければ、はっきり理解できない。考えても学ばなければ、確かなものとならない』」の意)による。読みは日本語の音読みとした。初代学長故谷口澄夫先生の筆による。

新入生の皆さんへ

今日の日進月歩の社会の中で、あらゆる物が進化をし続けています。図書館もまたそれに対応しつつ進化をし続けなければならない施設です。1990年代インターネットの普及によりオンラインと言う形での情報提供が行われるようになり、その後は辞書や辞典がオンライン化され、現在では電子ジャーナルや、日本ではまだあまり普及はしていませんが電子ブックという形で資料が公開されるようになっております。インターネットの普及とGoogleやYahoo!等の検索エンジンの開発、あるいはCiNii等の無料のデータベース検索、各図書館が契約している商用のデータベース検索などによって、資料や情報の検索方法も大きく様変わりすることとなりました。

我々の学生時代はまだインターネットの普及していない時代で、調べ事をするときは図書館へ行き、事典やレファレンスブックを活用し、また図書館には情報検索の専門家が待機しており、わからないことは図書館職員に聞くという作業をしていましたが、今は図書館へ行くよりもコンピュータを立ち上げ自宅からインターネットに接続し、誰でも簡単に検索エンジン等を利用して調べることが容易にできる時代になりました。

簡単にインターネットで利用できるものといってもいろいろあります。一つ目が商用データベースと呼ばれるものです。本学では日経BP記事検索、医中誌、MathSciNetの契約を行っています。二つ目には政府機関やボランティア機関が作成している無料データベースというものです。国立情報学研究所が運営しているCiNiiや国立国会図書館の雑誌記事検索、アメリカ国立医学図書館運営のPubMed等がそれに当たります。商用データベースや無料のデータベースを活用することは非常に有用で、研究には必要不可欠のものとなっております。より早く、より正確な情報を提供していますが、こういった場合にどのように使うかをしっかりと把握しておく必要があります。三つ目は電子ジャーナルです。データベースで検索した内容を電子ジャーナルというもので内容を閲覧することができます。

最後が検索エンジンなどです。利用者の方々はこれらのデータベースをより有用に活用しなければなりません。学生の方々には検索といえば一番に検索エンジンを思い浮かべるかもしれませんが、しかしながら検索エンジンで検索できる情報は必ずしも有用な情報ばかりではありません。より有用な情報を得るためには商用データベース等を調べる必要性がでてきます。

また、図書館の資料検索システム (OPAC) 自体もかなりすぐれたものになっております。利用者は探したい本を簡単にキーワード等を入力することによって、図書館に所蔵してあるかどうか、どこにあるか調べることができるようになりました。

学生諸君は、ほとんどの方が「図書館には“本”が置いてあり、自分の借りたいときに“本”を借りることができる」ぐらいのイメージしかないのではありませんか？図書館を有効に活用するためにはいつ、どのデータベースを、何の目的で、どうやって使うか、これらの事項をしっかりと把握しておくことが必要不可欠になってまいります。図書館の機能・サービスを十分に理解し、利用していただき、大学生活における研究・学習がより一層充実したものになることを願っています。

倉敷芸術科学大学図書館 近藤篤司

目次

学而思	1
概観・利用案内	3
資料の並び方・探し方	5
資料の閲覧・貸出・返却	6
いろいろなサービス	7
OPAC (蔵書検索端末) の使い方	9
資料の探し方 まとめ	11

概観・利用案内

Library Guide

1 概観



- 1995年4月1日開館
- 鉄筋コンクリート2階建て
- 床面積 1,446 平方メートル
- 総座席 232 席
- 図書収蔵能力 11 万 3,500 冊
- 蔵書 7 万 4,000 冊 (2006 年 3 月末現在)、
- 雑誌 1,200 誌 (同)

2 利用案内

■ 開館時間

- 通常 9:00 ~ 19:00
- 春夏冬の各期休業 (休暇) 中 9:00 ~ 17:00
- スクーリング日 9:00 ~ 16:30

■ 休館日

- 土曜日
- 日曜日
- 国民の休日に関する法律に規定する休日
- 本学創立記念日 (5月4日)
- 年末年始 (12月27日から翌年1月5日まで)
- 教職員夏季休業日 (8月中旬)

上記以外にも特別の事情により、開館・休館日が変更になる場合があります。
なお、スクーリング日は掲示等でお知らせします。

■ 貸出冊数と期間

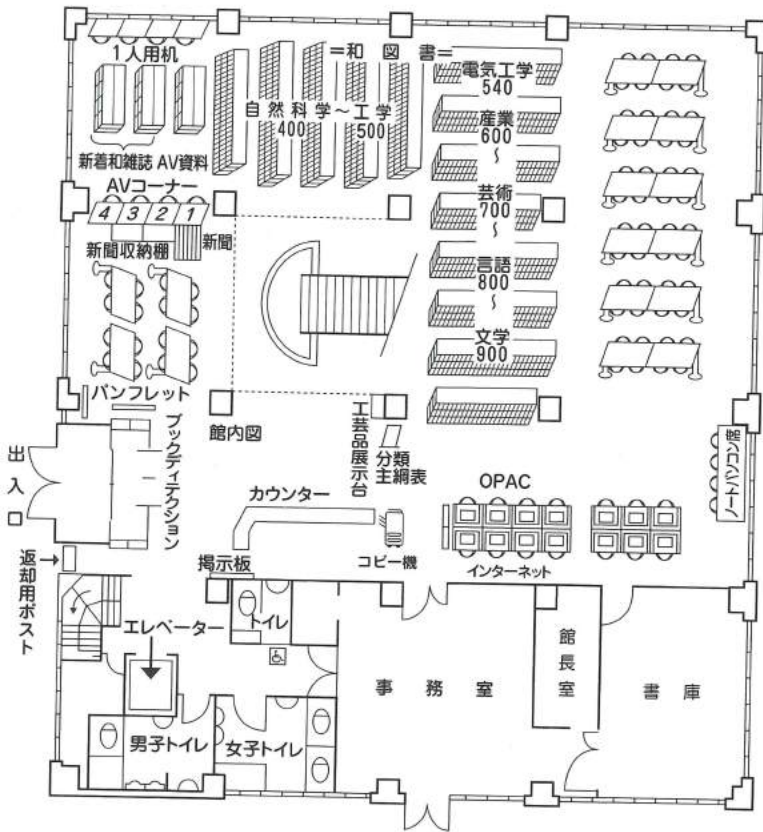
	学部学生			大学院生・教職員		
	期間	冊数	更新回数	期間	冊数	更新回数
図書	14日	合計 5冊	1	28日	合計 15冊	2
雑誌	3日		0	3日		0

備考

- (1)通信制もこの表に準じます。
- (2)春夏冬の各期休業 (休暇) 中、図書の貸し出しを期間終了まで延長します。
- (3)受け入れて 30 日以上たない雑誌の貸し出しは行いません。
- (4)一般利用者の貸し出しは、学部学生に準じます。ただし雑誌の貸し出しは行いません。

3 館内配置図

■ 1階

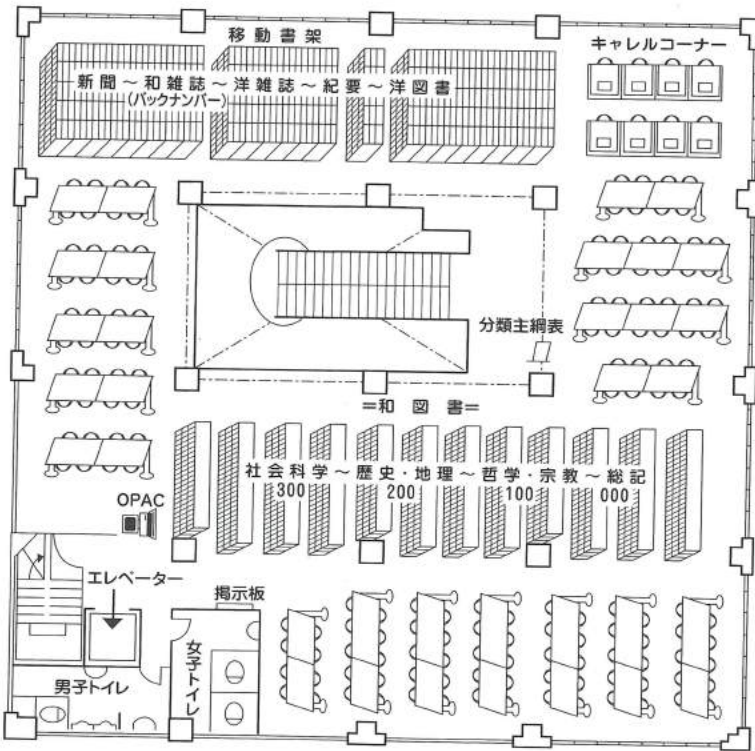


●カウンター

利用者の窓口になります。
図書館のことについては、ここで受付をします。



■ 2階



●インターネット端末と OPAC (蔵書検索端末)

資料検索用で、インターネット端末と、OPAC 端末があります。



資料の並び方・探し方

Library Guide

1 図書

図書館での本の並び方は、下図のように、本の背に張られているラベルの請求記号順になっています。この請求記号は、分類番号、著者記号、巻号からなり、書架にある本は、それを基に左から右へ、上から下への順番で並べられています。分類番号は、本の内容によって区分したもので、本学の場合は、日本十進分類法（NDC）に基づいてつけられています。

請求記号

910.26	←分類番号（NDC）
Sa	←著者記号
24	←巻号



請求記号使用例

■ 日本十進分類法（NDC）

000	総記	340	財政	670	商業
010	図書館	350	統計	680	運輸、交通
020	図書、書誌学	360	社会	690	通信事業
030	百科事典	370	教育	700	芸術
040	一般論文・講演集	380	風俗習慣、民族学	710	彫刻
050	逐次刊行物、年鑑	390	国防、軍事	720	絵画、書道
060	学会、団体、研究調査機関	400	自然科学	730	版画
070	ジャーナリズム、新聞	409	情報科学	740	写真、印刷
080	叢書、全集	410	数学	750	工芸
090	郷土資料（岡山）	420	物理学	760	音楽、舞踊
100	哲学	430	化学	770	演劇、映画
110	哲学各論	440	天文学、宇宙科学	780	スポーツ、体育
120	東洋思想	450	地球科学、地学、地質学	790	諸芸、娯楽
130	西洋思想	460	生物科学、一般生物学	800	言語
140	心理学	470	植物学	810	日本語
150	倫理学	480	動物学	820	中国語、東洋の諸言語
160	宗教	490	医学、薬学	830	英語
170	神道	500	技術、工学、工業	840	ドイツ語
180	仏教	510	建設工学、土木工学	850	フランス語
190	キリスト教	520	建築学	860	スペイン語
200	歴史	530	機械工学、原子力工学	870	イタリア語
210	日本史	540	電気工学、電子工学	880	ロシア語
220	アジア史、東洋史	550	海洋工学、船舶工学、兵器	890	その他の諸言語
230	ヨーロッパ史、西洋史	560	金属工学、鉱山工学	900	文学
240	アフリカ史	570	化学工学	910	日本文学
250	北アメリカ史	580	製造工学	920	中国文学、東洋文学
260	南アメリカ史	590	家政学、生活科学	930	英米文学
270	オセアニア史	600	産業	940	ドイツ文学
280	伝記	610	農業	950	フランス文学
290	地理、地誌、紀行	620	園芸、造園	960	スペイン文学
300	社会科学	630	蚕糸業	970	イタリア文学
310	政治	640	畜産業、獣医学	980	ロシア文学
320	法律	650	林業	990	その他の諸文学
330	経済	660	水産業		

2 雑誌

雑誌名のアルファベット順に並んでいます。和雑誌の本年度分は、1階展示架に置いています。また、和雑誌のバックナンバーと洋雑誌全部は、2階の移動書架に並べています。なお、バックナンバーについては、順次製本を行います。



雑誌コーナー

3 検索

図書館の本や雑誌等は、OPAC（蔵書検索端末）で検索できます。細かい利用方法は、本冊子の「OPAC（蔵書検索端末）の使い方」（9頁以下）を参照ください。

資料の閲覧・貸出・返却

図書館は、誰でも出入り自由です。そして、図書館にはいろいろな機能があります。そのうちの基本的なものについて、順に説明します。

1 図書を読む、雑誌を見る

図書や雑誌を読んだり、調べたりすることを図書館では「閲覧」と言います。図書館は、ただ資料を閲覧するだけでなく、学習する場でもあります。館内では、次のことに注意してください。

- ・私語は慎むこと
- ・ノートパソコンは1階のノートパソコン席を使用すること
- ・飲食厳禁で飲食物は鞆や袋などにしまうこと
- ・携帯電話はマナーモードにし、館内での通話はしないこと
- ・閲覧した資料は元の場所に戻すこと

2 図書館利用について

図書館の本を借りたり、視聴覚資料を利用するときには、「学生証」が必要です。一般利用者の方には図書館利用カードを発行します。

- ・学生証・図書館利用カードの貸し借りはしないこと

3 資料を借りるとき

学生証または図書館利用カードと、借りたい本・雑誌をカウンターに持参して手続きをしてください。次の資料類は、貸出をしません。

- ・「禁帯出」ラベルの貼ってあるもの（右記参照）
- ・受け入れてから、30日以上たたない雑誌
- ・新聞
- ・視聴覚資料（教員は条件付きで貸出可）



禁帯出ラベル

4 貸出期間を更新したいとき

返却予定日までに、借りた図書と学生証(ICカード)または図書館利用カードをカウンターに提示して手続きをしてください。学部学生は1回、大学院生・教職員は2回まで更新できます。ただし、他の利用者から予約されている本の更新はできません。

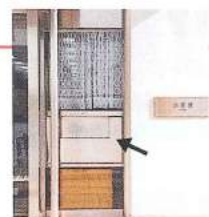
5 予約をしたいとき

利用したい図書が貸出中のときは、カウンターで予約することができます。その図書が返却されたときに、優先的に借りることができます。貸出が可能になり次第連絡いたしますので、1週間以内に取りにきてください。

6 資料を返却するとき

自分の借りた図書、雑誌、付属資料等を返却するときは、カウンターに返却してください。その際、付属資料（FD、CD-ROM等）は、必ず本体の資料（図書、雑誌）と一緒に返却してください。図書館閉館時には、1階出入口横にある返却ポストを利用してください。ただし、雑誌およびFDやCD-ROM等については、破損の恐れがありますので返却ポストには絶対に入れないでください。開館時にカウンターの方へ返却してください。

なお、返却の際、学生証・図書館利用カードは不要です。



返却ポスト

7 貸出停止となる時

貸出期限を過ぎた資料の利用者に対しては、以下のように貸出停止の措置がとられます。

延滞者については図書館玄関の掲示板上に掲示しますので注意してください。

未返却期間	貸出停止期間
1ヵ月未満	遅れた日数だけ
1ヵ月以上	30日間

8 紛失・汚損したとき

借りた資料を紛失・汚損した場合は、資料を購入して弁償してもらいます。

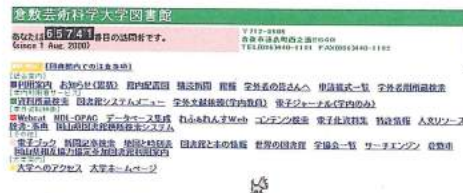
いろいろなサービス

1 インターネット・サービス

図書館には、インターネット専用端末が、1階にあります。

これにより、倉敷芸術科学大学図書館のホームページから国立国会図書館をはじめ、全国の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースを検索できます。インターネットの利用に際しては、**カウンターで手続きをし**、係員の指示のもとに利用します。

また、他の利用者のために長時間に及ばないようにしてください。なお、利用後は初期画面（倉敷芸術科学大学図書館 HP）に戻しておきましょう。



2 代行検索サービス

図書館事務室では有料データベースの検索をオンラインシステムにより代行致します。

● DIALOG (有料)

自然科学・工学・社会科学・人文科学・ビジネス・特許・商標・著作権等

● STN International (有料)

農業・食品科学・生物化学・医学・化学・エレクトロニクス・通信・工学・建設・エネルギー・環境・地球科学・材料科学・数学・コンピュータ科学・科学技術全般・特許・物理学等

● New JOIS (有料)

科学技術全般・薬学・生物化学・原子力・化学・食品・都市工学・道路等

● NACSIS-IR (有料)

自然科学・工学・社会科学・人文科学・目録所在情報等

3 レファレンスサービス

図書館の利用者が学習・調査・研究するうえで必要な図書・論文・情報を得るためのお手伝いをしています。例えば「文献の探し方がわからない」「資料の使い方がわからない」「データベースの使い方がわからない」「そのテーマについてどんな文献があるか知りたい」「欲しい文献を学内で所蔵しているか。所蔵していない場合、どうしたら入手できるか」等々。

お気軽にカウンター、またはメールなどでご相談ください。

4 探している資料が図書館にないとき

● 姉妹校図書館から本を借用する方法

教育・研究を支援するため、姉妹校である岡山理科大学・千葉科学大学と連携を結び、協力体制を行っています。岡山理科大学・千葉科学大学所蔵の図書は無料で取り寄せることができます。借用したい図書をカウンターまで申し出てください。

● 他大学図書館を直接利用する方法

他大学図書館を利用したい場合は、「図書館利用願書」（紹介状）を発行しますので、カウンターまで申し出てください。図書館によって書類や事前連絡の要不要が異なりますので、ご相談ください。

また、利用したい他大学図書館の図書を借りたい場合は、別に「資料借用願書」が必要になります。この場合もカウンターへ申し出てください。

● 相互利用 (ILL) での利用

図書・雑誌の複写物や図書自体を他大学・図書館より取り寄せることができます。カウンターまで申し出てください。（教員は図書館ホームページの「学外文献依頼」での申し込みもできます。）利用者は、複写料金・取り寄せにかかる送料等各自負担となります。

● 本学図書館に購入（所蔵）を希望する場合

学生希望図書として、新たに図書館にて購入し蔵書に加えることができます。カウンター横にある「学生希望図書記入票」に必要事項を記入して投票箱に投函してください。ただし、予算の都合等で必ずしも希望に応えられるわけではありません。また、ある程度の日数がかかりますので、その点はご了承ください。

5 新聞・その他

●新聞

新聞は閲覧のみで貸し出しは行いません。

〈国内紙〉朝日新聞・中国新聞・毎日新聞・日本経済新聞・産経新聞・山陽新聞（夕刊を含む）・読売新聞〈英字紙〉Japan Times・International Herald Tribune〈外国紙〉中国時報・人民日報・東亞日報〈その他〉教育學術新聞・文部科学広報

当日（直近）分は1階の展示架に、当月分と前月分は並んで新聞収納棚にあります。過去2年分までのものについては、2階に保管してあります。

●パソコン利用（1階ノートパソコン席）

個人で持ち込むノートPCの利用は、基本的には1階の定められた席で利用して下さい。個人での利用であり、他の利用者の迷惑にならないよう静かに使ってください。

●AVコーナー

視聴覚資料の館外貸し出しは行いません。館内のAVコーナーで利用してください。利用申し出の際には、学生証の掲示が必要となります。一般利用者の方は図書館利用カードと引き替えに、ヘッドフォンとキーを貸し出します。DVD資料は、カウンターで受け取り利用します。利用終了後は、ヘッドフォンとキー、資料のそれぞれを元に返却してください。持ち込み資料の閲覧はできません。



●キャレルコーナー

2階にパーティションで仕切った個人用テーブルを2列設置しています。個別学習を希望する方のために設けられた空間です。

●コピー機

複写は著作権法により図書館資料のみが対象で私物（ノート・プリント等）のコピーはできません。また、定められた範囲内に限られ、カウンターでの申し込みが必要です。備え付けの「複写申込書」（右見本）により手続きのうえ、利用してください。

複写申込書		平成 年 月 日	
申込者名		<input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> 教職員 <input type="checkbox"/> その他
資料名	巻 号 年	頁	pp ~

●パンフレット架

新しいものを置き、古いものは順次入れ替えます。

●特別設備

車椅子での利用には、入り口のスロープ、1階には専用トイレ、エレベーターの設備があります。ご不便なことは、カウンターにご連絡ください。



●ブックディテクション

貸し出し手続きが正確に行われているかどうかをチェックする装置です。正規の手続きが行われていない資料を持ち出そうとすると、警告音が発せられます。

警告音の場合、係員の指示に従ってください。ご協力をおねがいします。

●掲示板

図書館玄関の右側付近に図書館専用の掲示板があります。寄贈図書や新刊書の紹介など図書館からの「お知らせ」を掲示します。前を通る折には、気をつけておいてください。資料延滞者への督促も掲示されます。



OPAC(蔵書検索端末)の使い方

OPACとは図書館の蔵書資料を検索するシステムのことで、ウェブ検索と同じ感覚で操作することができ、非常に使いやすいものとなっています。

検索用端末は、1階のカウンター奥に3台、2階の西側に1台あります。

■ 簡易検索

検索条件を指定して、検索ボタンをクリックすると、条件に一致する資料が表示されます。「詳細検索」タグをクリックすると、次の図が表示されます。

■ 詳細検索

こちらの画面から、ISBN、出版社、出版年等を指定して検索することができます。検索結果は次の図のように表示されます。

■ 検索結果一覧

倉敷芸術科学大学図書館

検索結果一覧

検索条件入力 > 検索結果一覧

図書 13件 雑誌 0件 雑誌巻号 0件 雑誌別 0件

代数学入門

資料の種類: 図書 雑誌 雑誌巻号 雑誌別

対象データベース: 本学所蔵 NAC/BIG目録

条件を細かく指定

図書: 1-10 (13件) 出版年順 10件ずつ 表示

※ 続きを見る

- すべての人に数学を 対話・現代数学入門
小針あき宏著 日本評論社, 1998.
研究室 410Kc
- 数学ってなんだろう: 現代数学入門講義集
猪狩巨編著 日本評論社, 1997.
研究室 410Iq
- 代数学入門
永田雅宣, 吉田憲一共著 培風館, 1996.
図書館図書 411Na

目的の資料をクリックすると、詳細が表示されます。

■ 検索結果詳細

倉敷芸術科学大学図書館

検索結果詳細: 図書

検索条件入力 > 検索結果一覧 > 検索結果詳細

◀ 前へ 次へ ▶ 5/13件

代数学入門. 第1課
タイスウガクニューモン 1
一松信著
東京: 近代科学社, 1992

ブックマーク 借用を依頼

※ 所蔵:

巻号	予約人数	期年	所在	請求記号	資料ID	状況	備考
1	0		図書館図書	411H/H/1	100029099		
			図書館図書	411H/H/1	100029412	貸出中(2007/04/13)	
			研究室	411H/H/1	309500724	研究室備付	

番号ブックマーク

● 刊年 : 1992
● 形態 : ix, 252p; 20cm
● 出版国 : 日本
● 標題言語 : 日本語 (jpn)

所蔵の請求記号、状況を確認します。状況の欄に貸出中と表示されているものは、現在貸出中のため、図書館内にはありません。予約をかけることはできますので、その場合にはカウンターまで申し出てください。研究室備付と表示されているものも図書館内にはありません。利用したい場合にはカウンターまでご相談ください。状況の欄が空白のものに関しては図書館内に資料がありますので、請求記号を参考に書架に移動してください。

禁帯出資料に関しては貸出区分の欄が禁帯出を表示されています。これらの資料に関しては閲覧のみとなります。

続けて資料を検索したい時は右上の「検索」をクリックします。また、席を離れる時は画面左側の「倉敷芸術科学大学蔵書検索画面へ」をクリックし初期画面に戻しておきましょう。

倉敷芸術科学大学図書館は、姉妹校である岡山理科大学・千葉科学大学と連携し、相互利用を行っています。参加館が図書を持っていれば無料で取り寄せることができます。(研究室等所蔵は除く)

本学に資料がない場合、参加館の所蔵を検索し、検索結果をカウンターまで申し出てください。

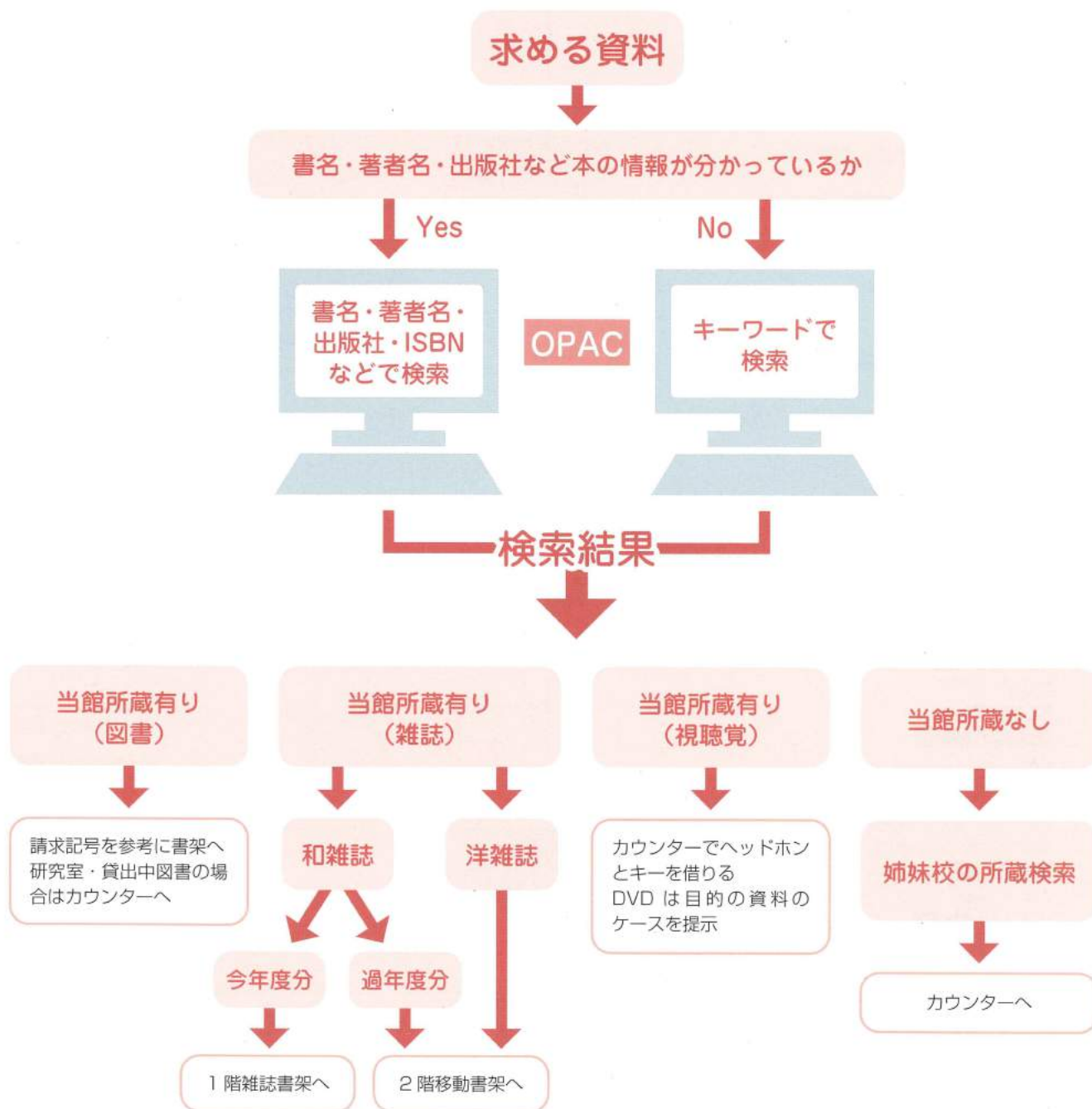
画面右側の「岡山理科大学蔵書検索画面へ」「千葉科学大学蔵書検索画面へ」をクリックすれば各館の所蔵を検索することができます。

以上の説明の中で、不明なことがあれば、お気軽にカウンターまでご相談ください。

資料の探し方 まとめ

Library Guide

資料をいかに探すかについて、これまでの説明を OPAC を基本にまとめたものです。



(注) 図書・雑誌の付属資料 (CD-ROM 等) の貸し出しについては、カウンターへ、また DVD 資料 (VIDEO) については、館内利用となりますのでそれぞれカウンターに申し出てください。

図書館報
図書館利用ガイド
2008 第14版

発行日: 2008年3月

発行所: 倉敷芸術科学大学図書館

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦2640

TEL.086-440-1181 (直通) 086-440-1111 (大学代表) 内線2610 (館長室) 2611・2613 (事務室)

FAX.086-440-1182

ホームページアドレス: <http://www.kusa.ac.jp/lib/MAIN.HTML>

メールアドレス: libs@libs.kusa.ac.jp